

平成31年度

自 平成31年4月1日

至 平成32年3月31日

事業計画及び収支予算書

公益財団法人 高知市文化振興事業団

目 次

■事業計画

はじめに	1
I 基本方針	1
II 事業計画	
1 自主文化事業計画	3
(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」	
(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」	
(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」	
(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」	
(5) 情報発信等	
2 第71回高知市文化祭事業計画	5
(1) 活動支援事業	
(2) 文化祭開幕行事	
(3) 高知市展	
3 中央公民館事業計画	6
(1) 生涯学習講座事業	
(2) 第69回高知市夏季大学	
(3) 貸室事業	
(4) 生涯学習講座活性化計画の策定	
4 横山隆一記念まんが館事業計画	7
(1) 企画展	
(2) 第15回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業	
(3) 『まんさいーこうちまんがフェスティバル2019』	
(4) まんが体験イベント	
(5) 資料整理事業	
(6) その他	

■収支予算書

●収支予算書	9
(1) 収支予算書	
(2) 収支予算内訳表	
(3) 資金調達及び設備投資の見込み	
(4) 資金収支予算書	

平成31年度事業計画

はじめに

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定めた。平成31年度は、前年度に引き続きこの基本理念を踏まえて自主文化事業、文化祭事業、中央公民館事業及びまんが館事業を展開するものとする。

これらの事業の実施に当たっては、平成30年2月に改訂された高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、市民文化の新たな創造を目指すこととし、平成31年度は事業団が置かれた財務状況やマンパワーの実情などを十分に考慮しながら、次の基本方針によって各種事業の効果的な展開を図るものとする。

I 基本方針

1 自主文化事業

事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、4つの目標(3～4 P参照)に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化体験や創造活動によるまちづくりや地域づくり」も視野に入れるなど、改訂高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとし、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップ活動の一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

2 文化祭事業

各種文化団体や幅広い世代の市民に向けて作品発表や公演機会を提供し、市民による文化活動を支援するとともに、70回の節目を終え新しい時代を迎える高知市文化祭の一層の充実と振興を図る。

3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取組を進める。

各種の生涯学習講座については、昨年度までの講座の一層の充実を図るとともに、各種講座の受講者数が、平成19年度以降、漸減傾向にあることから、この傾向を打開するため各種講座の活性化計画を策定する。

各種学習室の貸室については、改訂高知市文化振興ビジョンで、コンベンション会場としての中央公民館の利用促進が求められていることなどから、こうした視点も盛り込んで、

平成30年度に策定した「高知市立中央公民館貸室利用促進プラン」に沿って取組を進め、学習室全般の貸室利用の促進に取り組むものとする。

それらの取組によって市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行うものとする。

4 まんが館事業

まんが館事業については、新たに策定した「横山隆一記念まんが館活性化計画～『高知市文化振興ビジョン』の改訂を契機として～」に基づいて、この計画で定めた具体的な取組のうち、着手可能なものから順次実現に向けて取り組むものとする。そうした取組を進めることによって、まんが文化を定着・発展させるとともに、まんが文化を活用して地域経済を発展させることも視野に入れまんが館事業を推進する。

今年度の企画展は、事業費予算の関係上、毎年度2回開催していた主要企画展の開催を1回とし、民間企業との共催による2つの企画展を開催する。

近年の、大型客船の入港の増加に伴う外国人観光客への受入れ対策として、多言語対応化されたパンフレット等を積極的に活用して訪日外国人客の誘客に努める。

こうした取組を通じて「まんが王国土佐」の確立・強化に努め、高知県や民間団体の企画とも協働してまんが文化の活性化を進める。

II 事業計画

1 自主文化事業計画

改訂高知市文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための次の4つの目標に基づき、話題性や多様性のあるプログラムの提供を行っていく。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働と連携によって、そのパートナーの活動を尊重しながらサポートし合い、「文化の協働と連携」を推進するとともに、創造活動を通じて子ども達や高齢者、障がい者などの社会参加を促す事業を実施する。

キッズフリーマーケット2019	31. 7. 7(日)
小学生を対象に、子どもだけのフリーマーケットを通して経済活動や人とのコミュニケーションを学んでもらうプログラム。企画運営に企業参加を募り、社会貢献事業の取組をアピールする。協賛・協力:株式会社高知銀行	
とさっ子タウン2019	31. 8. 17(土)・18(日)
とさっ子タウン実行委員会との協働事業。小学4年生から中学3年生を対象に仮想のまちで仕事を覚え、働き、学び、楽しみながら政治参加や納税などの社会の仕組みを学ぶプログラム。共催:とさっ子タウン実行委員会・NPO高知市民会議・高知市市民活動サポートセンター	
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭	31. 9. 15(日)
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭実行委員会との協働事業として開催する県下最大規模の音楽イベント。県内外から約120組が参加、市内約10箇所で演奏する予定。	
かるぽーと大階段コンサート	31年秋(予定)
かるぽーととの指定管理者・高知市文化プラザ共同企業体の事業への連携・協力。	

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

地域の「幸福度」は足元の豊かさに気づくことから高められることから、高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、地域のアーティストと連携し創造活動を支援する事業等を実施する。

KIDS AUTUMN PARTY in かるぽーと キャンプ場	31. 10. 12(土)・13(日)
大ホールをキャンプ場に見立て、約90分間の上演時間で1泊2日のキャンプを体験する。0歳から大人まで、音楽やダンスを楽しんだりテントでのんびりしたり、音楽フェスティバルのような空間を作り出す。高知で活動するミュージシャンやパフォーマーなど、多様なジャンルのアーティストの出演を予定している。	
若手美術作家支援事業 Kochi Art Messe	未定
若手作家の公募作品の展示と販売を行う、美術の「見本市」のような企画展を開催。作家を紹介する場であり、美術の楽しみ方を提案する場でもある。そうした機会を提供することによって、若手作家の意欲を高め成長につなげるとともに、美術ファンを増やす取組として、将来の高知の美術の活性化を目指す。	
第36回写真コンテスト・高知を撮る	31. 12 募集開始
過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える。	
第30回高知出版学術賞	31. 12. 10 募集開始
当該年における最もすぐれた学術出版を顕彰することによって、学術研究の振興を図り、県勢の進展に資することを目的とする。	
アーティストバンク	通年
地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報など広く発信することで、市民とアーティストをつなぐとともに、アーティストの活動を支援する役割も果たす。	

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施する。

キエフ国立フィルハーモニー交響楽団		31. 12. 25(水)
キエフ国立フィルハーモニー交響楽団が演奏するドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」とベートーヴェンの「第九」の二つの第九を楽しむ豪華なコンサート。ベートーヴェンの「第九」には、楽団副指揮者の指導を受けた高知県合唱連盟の協力による合唱団が出演し、地元演奏家たちのスキルアップを図る。宝くじコミュニティ助成事業申請中		
エブリ・ブリリアント・シング		32. 2. 29(土)・ 3. 1(日)
東京芸術劇場地方公共館共同制作プログラム。平成26年の初演以来、世界の演劇フェスティバルなどで注目される一人芝居を、気鋭の演出家谷賢一を迎えての上演。人生には素晴らしいことがあり、誰もが誰かにとってかけがえのないことに気づかされ、ささくれた現代人の心を温かく包む物語。出演者を360度囲む客席で、時には出演者からの問いかけにより観客も参加しパフォーマーになれる舞台構成。文化庁助成事業(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(共同制作支援事業)助成事業)申請中		
田上パル「Q学」		32. 2. 1(土)・ 2(日)
公演	もりおか町家物語館(盛岡市)を幹事館として全国5館で演劇公演と地域交流プログラムを実施する。現代の少年少女が抱える社会的背景を描き出しその人間関係と協働性を問いかける内容で、特に若年層への鑑賞機会の提供及び表現活動に触れるきっかけづくりを図る。地域創造助成事業(連携プログラム)	
ワークショップ	公演後に「アフターワークショップ」をステージ上で行う予定。公演の熱量を共有した状態での体験は、参加者にとって特別な時間となることが期待される。公演後のワークショップは初めての試み。	

(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

さまざまな層の市民に対して優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業を実施する。

武田真治 feat. Shihoh with special guest K		31. 5. 2(木)
公演	俳優、タレントとしても幅広く活躍し、筋肉体操で話題沸騰中の人気サクソプレイヤー・武田真治と日本人離れした歌唱力を持つ元Fried Pride(フライドプライド)のShihoh(シホ)、実力派シンガー・ソングライターのK(ケイ)の豪華メンバーによる一夜限りのジャズライブ。	
アウトリーチ	検討予定	
劇団空晴公演		31. 9. 14(土)・ 15(日)
公演	大阪に拠点を置く小劇団「空晴(からっばれ)」の新作公演を劇団との共催で実施する。小劇団の公演に足を運ぶ機会を提供し、高知の若手演劇の活性化と新たな鑑賞者の育成を目指す。	
アウトリーチ	検討予定	
ニッセイ名作シリーズ「ムーミン谷の夏まつり」		32. 1. 30(木)・ 31(金)
日本生命保険相互会社の協賛による小学低学年の無料招待公演。オペラ、クラシックコンサート、人形劇などの多様なジャンルの公演を行う。平成31年度は20世紀児童文学の傑作「ムーミン」の物語の人形劇を上演。共催：日本生命保険相互会社		
劇団四季「こころの劇場」公演		32. 2(予定)
劇団四季、舞台芸術センターとの共同主催事業として行う市内の小学6年生を無料招待する公演。子どもたちに「命の尊さ」「信じあう喜び」「人を思いやる心」など、生きていく上で大切なことを舞台芸術を通して語りかける。教育委員会との連携事業。		

(5) 情報発信等

機関誌『文化高知』や年間行事案内の発行、高知市広報『あかるいまち』や地元情報誌の告知枠、マスコミへの取材依頼による告知記事などを通して、かるぽーとや事業団の情報を広く提供し、文化事業の周知に努める。また、ホームページだけでなく平成29年度に立ち上げたフェイスブックなどインターネット上でのPRをさらに活用していくとともに、サポーターズクラブ「Culちやーず」の会員増に努める。

2 第71回高知市文化祭事業計画（受託事業）

市民文化の発展のために市民文化団体の自発的な活動がより活性化することを目的とし、各分野の市民文化団体との協働・連携を深めながら、以下の3事業に取り組む。

(1) 活動支援事業

高知市文化祭に参加するコンサートや舞踊、演劇、展示会等の様々なジャンルの文化行事の開催を支援するため助成金を交付する。支援内容を幅広い世代の市民に周知し、これまで以上に若年層の文化活動への支援を拡大することで、文化祭の若返りと活性化を目指す。

(2) 文化祭開幕行事

高知市文化協会に委託し、4月14日（日）に大ホールで日頃は耳にする機会が少ない大正琴の調べに乗せて「大正琴でつづる日本の曲」を二部構成で上演する。第一部は、大正琴の演奏に合わせて歌と舞で日本の名曲を披露し、第二部は音楽劇で、安芸市出身の作曲家弘田龍太郎の音楽に対する情熱と、彼を支えた家族の生き方を演じ、劇中で子どもたちが龍太郎の童謡を合唱する。大正琴あじさい会を中心に、複数の市民文化団体が舞台を作り上げ、新たな時代の幕開けを前に懐かしい日本の心を伝える。

(3) 高知市展

5月25日（土）から6月9日（日）の会期でアンデパンダン（公募・無審査）方式により実施する10部門の総合美術展。関連イベントとして、6月2日（日）に小中学生を対象とした「こどもアートまつり あなたダビンチ ぼくピカソ」を開催する。

市展の会期前・会期中に各部門の講習会・研究会を行い、初心者体験の機会や出品者の研鑽の場を提供する。姉妹都市である北海道北見市から招待した作品も展示し、秋には北見市で行われる美術展に市展の作品を出品する。

3 中央公民館事業計画（受託事業）

これまでの事業を継続しながら，教育委員会と綿密に連携をとり，事業の円滑な推進や事業内容の質的向上に努める。

(1) 生涯学習講座事業

市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しつつ，社会教育，生涯学習に求められるものを把握し，各種講座では現代的課題に即したテーマを扱うことによって，多様な学習機会の提供に努める。

講 座 名
市民学校（春・秋・年末特別・作品展）
市民講座（初夏・秋冬）
いきいきセカンド☆ライフ講座（前後期各3コース）
高知市民の大学（85期・86期，各2コース）
市民映画会（3回）
高知市民頭脳スポーツ大会（5競技）

(2) 第69回高知市夏季大学

7月16日（火）から7月27日（土）の日・月曜日を除く10日間，開講する。

政治・経済・世界情勢・文化等の幅広い分野から，市民の関心や話題性が高く知名度のある講師を招き，入場者数の増加を図る。

また，現代社会のさまざまな課題について市民に学び考える機会を提供する。

(3) 貸室事業

昨年度に策定した「高知市立中央公民館貸室利用促進プラン」に沿って，貸室事業の周知の強化や，使用願の受付方法の見直し，生涯学習サークルの活動支援等に取り組み，平成33年度の稼働率41%を目指す。

(4) 生涯学習講座活性化計画の策定

各種講座の受講者数が平成19年度以降，漸減傾向にあることから，この間の各種講座の運営実績等を検証し，市民の生涯学習ニーズの把握に努めるなどして，各種講座の活性化計画を策定する。

4 横山隆一記念まんが館事業計画(受託事業)

まんが館は、横山隆一の業績を広く顕彰するとともに、高知のまんが文化を継承することによって市民文化の振興に寄与することを目的としている。この目的を実現するため、隆一作品の展示及び資料整理を行うとともに、様々なプログラムにより、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供するため、常設展示をはじめ、以下の事業を行う。

これらの取組にあたっては、平成30年度に策定した「横山隆一記念まんが館活性化計画」に定めた「具体的取組」のうち、実現可能なものから取り組むこととし、まんが館の一層の普及、発展とまんが館の活性化を目指すものとする。

(1) 企画展

本年度は、隆一関連としてお宝コレクションの一つ「カメラ」に焦点を当て企画展を開催する。同時に、関連資料の点検・整理・作品等リストの確認等を行う。

また、今年も民間企業との共催事業に積極的に取り組み、「この史代のギガタウン“漫符図譜”展」「かいけつゾロリ大冒険展」の2本の企画展を実施する。

テレビ高知共催企画展 「この史代の ギガタウン “漫符図譜” 展」	31. 4. 26(金)～ 6. 30(日)
一つの漫符(まんが特有の記号表現)を4コマまんがで解説した『ギガタウン漫符図譜』の原画の展示会。『ギガタウン漫符図譜』は「鳥獣人物戯画」をこの史代が現代風にアレンジして生まれたキャラクターを使って解説したもので、この作品で取り上げられている10の漫符の歴史や古今東西の使用例等を紹介、解説する。	
「2019 高知のまんが・漫画・マンガ展」(仮)	31. 7. 13(土)～ 9. 1(日)
地元のまんが活動を支援することを目的に、高知で活躍するまんがグループ「高知漫画集団」と「高知漫画グループくじらの会」に新作発表の場を提供。一般参加者も交えた描き下ろし競作も実施。会期中には出展者による体験イベント指導やチャリティ似顔絵コーナーも設定する。さらに、注目すべき地元のまんが活動も紹介する。	
テレビ高知共催企画展「かいけつゾロリ大冒険展」	31. 9. 14(土)～11. 10(日)
幼稚園児から小学生を中心に高い人気を誇る「かいけつゾロリ」シリーズの30周年を記念して大冒険の歴史を振り返る企画展。いたずらの王者になることと自分の城を持つこと、綺麗なお嫁さんをもらうことを夢見るキツネの主人公ゾロリと仲間たちの冒険を描く。とっておきの原画やゾロリが集めたお宝等を展示する。	
第15回「4コマまんが大賞展」	31. 11. 30(土)～12. 27(金)
第15回となる「4コマまんが大賞」の入賞作品を展示する。	
「隆一カメラコレクション展」(仮)	32. 1. 25(土)～3. 22(日)
横山隆一の収集した貴重なカメラの数々を一挙展示。コレクションだけにとどまらず、カメラを取り上げた作品などを通して、隆一にとってカメラとはどのような存在だったかが感じられるような展示を行う。会期中に隆一のカメラコレクションについてのギャラリートークを企画中。	

(2) 第15回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、全国でも珍しい4コマまんがに限定したまんが賞を平成17年度に創設。本年度で15回目の開催。まんが王国・土佐を広くアピールし、まんがの原点である4コマまんがの普及に努める。

作品募集	募集期間:31. 4. 12(金)～ 9. 10(火) 予定
ジュニア(小学生以下)、一般(中学生以上)の2部門での募集を行う。	
表彰式	31. 11. 2(土)あるいは11. 3(日・祝)
「まんさいーこうちまんがフェスティバル2019」で行う予定	
4コマまんが大賞作品の展示	31. 11. 30(土)～12. 27(金)
入賞作品を「4コマまんが大賞作品展」として展示。	

(3) 『まんさいーこうちまんがフェスティバル2019』

まんさいーこうちまんがフェスティバル2019	31.11. 2(土)・3(日・祝)
市民参加型の実行委員会が中心となり企画・運営を行う、「まんさいーこうちまんがフェスティバル2019」を開催する。11月3日の「まんがの日」にちなみ、直近の土日に、子どもから大人まで、「みる・かく・あそぶ」をテーマとしたまんが・アニメの祭典で、今年で17回目となる。まんがグッズづくりや声優トークショーなど、さまざまなコーナーを展開。 また、高知市が定めた「まんさい」の事業目的～「まんが文化を活用した中心市街地の活性化」を考慮し、中心商店街の活性化に寄与するため、商店街全体をエリアとして、まんが・アニメを切り口としたイベントを実施し、「まんが王国・土佐」の受け皿作りの一翼も担っていく。	
こまんさい(関連事業)	32. 3月上旬開催予定
春先恒例の観光イベント「土佐のおきゃく」において「こまんさい」と題して、実行委員会が中心となり、まんさいの関連イベントを実施する。	

(4) まんが体験イベント

子どもたちにまんがに親しんでもらうため、まんがを用いて工作する機会を提供する体験イベントを夏休みやクリスマス前に行い、まんが文化の担い手を育てる。講師は地元まんが家などに依頼する。

(5) 資料整理事業

まんが館保管資料のうち、収藏品管理システム入力済みの収蔵図書約19,000点余りを年度の早い段階で公開する。さらに未整理資料の収蔵管理システムへのデータ入力作業を進め、段階的な公開を目指す。また、通常業務として新聞の切り抜き・チラシ・パンフ等まんが関連資料の整理・保存を行うほか、必要に応じた資料修復、保存環境の整備に努める。

(6) その他

- ① 館報「FUKU-FUKU」と年報の発行。
- ② ホームページ、高知市や事業団広報枠の活用及び各情報誌等での広報活動の他、まんが館事業の情報発信を図るため文化・観光施設等とも連携を図る。
(高知お城下文化施設の会、こうちミュージアムネットワーク他)
- ③ ライブラリーの特設コーナーを時々の話題に応じて企画・展開する。
- ④ 来館者増につながる観光イベントへの積極的な参加。
- ⑤ まんが文化に関する講演・講座依頼等への対応。
- ⑥ 全国のまんが及び博物館関係の総会・学会・研究会や連絡会へ参加。本年度は秋に京都で開催されるICOM(世界博物館大会)に職員を参加させ、情報収集に努める。
- ⑦ 28年度末に多言語[英・中(繁)・中(簡)・韓・タイ]で整備したパンフレットや館内案内を活用して、外国人客の集客にも努める。
- ⑧ 学芸員実習生等の受け入れ。

収支予算書

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)
		当初(B)	補正後(C)	
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,000	2,000	2,000	0
基本財産運用利息	2,000	2,000	2,000	0
事業収益	155,141,000	154,474,000	162,442,000	-7,301,000
文化事業収益	11,718,000	7,660,000	15,628,000	-3,910,000
文化事業収益	10,918,000	6,860,000	14,828,000	-3,910,000
まんが館事業収益	410,000	410,000	410,000	0
会費収益	240,000	240,000	240,000	0
出版物売払収益	150,000	150,000	150,000	0
文化事業受託収益	143,423,000	146,814,000	146,814,000	-3,391,000
高知市文化祭事業受託収益	7,109,000	7,088,000	7,088,000	21,000
中央公民館事業受託収益	52,339,000	53,190,000	53,190,000	-851,000
まんが館事業受託収益	42,554,000	44,942,000	44,942,000	-2,388,000
運営管理受託収益	41,421,000	41,594,000	41,594,000	-173,000
受取補助金等	64,601,000	64,044,000	62,944,000	1,657,000
受取地方公共団体補助金	62,371,000	62,934,000	62,934,000	-563,000
財団管理運営補助金	5,055,000	5,728,000	5,728,000	-673,000
文化事業補助金	47,362,000	46,812,000	46,812,000	550,000
文化活動等助成事業補助金	9,954,000	10,394,000	10,394,000	-440,000
受取民間助成金	2,230,000	1,110,000	10,000	2,220,000
事業助成金	2,230,000	1,110,000	10,000	2,220,000
受取寄付金	10,000	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0
文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0
雑収益	2,126,000	1,912,000	1,912,000	214,000
雑収益	2,126,000	1,912,000	1,912,000	214,000
運営管理事業雑収益	63,000	63,000	63,000	0
中央公民館実習材料販売等雑収益	2,000,000	1,756,000	1,756,000	244,000
まんが館事業雑収益	63,000	93,000	93,000	-30,000
経常収益計	221,880,000	220,442,000	227,310,000	-5,430,000

収支予算書

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)
		当初(B)	補正後(C)	
(2) 経常費用				
事業費	215,831,000	215,263,000	222,131,000	-6,300,000
役員報酬	1,911,000	1,904,000	1,904,000	7,000
給料	47,891,000	50,936,000	50,936,000	-3,045,000
手当	33,250,000	34,691,000	34,691,000	-1,441,000
貸金	15,309,000	15,392,000	15,392,000	-83,000
福利厚生費	20,821,000	21,799,000	21,799,000	-978,000
食糧費	482,000	428,000	565,200	-83,200
旅費交通費	5,088,000	4,347,000	6,012,000	-924,000
通信運搬費	1,930,000	1,882,000	1,892,000	38,000
減価償却費	654,000	2,148,000	2,148,000	-1,494,000
消耗什器備品費	0	0	0	0
消耗品費	3,079,000	3,805,000	3,539,800	-460,800
修繕費	300,000	300,000	300,000	0
印刷製本費	3,550,000	4,168,000	4,238,000	-688,000
燃料費	106,000	106,000	106,000	0
賃借料	7,937,000	11,058,000	10,158,000	-2,221,000
広告宣伝費	725,000	1,057,000	1,605,000	-880,000
保険料	408,000	418,000	408,000	0
委託費	39,561,000	29,373,000	35,526,000	4,035,000
諸謝金	17,125,000	17,607,000	17,107,000	18,000
租税公課	7,422,000	5,843,000	5,845,000	1,577,000
負担金	6,847,000	6,756,000	6,756,000	91,000
雑費	1,435,000	1,245,000	1,203,000	232,000
管理費	6,389,000	7,019,000	7,019,000	-630,000
役員報酬	3,240,000	3,244,000	3,244,000	-4,000
給料	484,000	515,000	515,000	-31,000
手当	912,000	926,000	926,000	-14,000
貸金	96,000	97,000	97,000	-1,000
福利厚生費	1,079,000	1,085,000	1,085,000	-6,000
食糧費	0	4,000	4,000	-4,000
通信運搬費	60,000	60,000	60,000	0
減価償却費	4,000	7,000	7,000	-3,000
消耗品費	65,000	23,000	23,000	42,000
修繕費	10,000	10,000	10,000	0
印刷製本費	10,000	17,000	17,000	-7,000
燃料費	4,000	4,000	4,000	0
賃借料	61,000	100,000	100,000	-39,000
広告宣伝費	0	260,000	260,000	-260,000
保険料	94,000	108,000	108,000	-14,000
委託費	181,000	456,000	456,000	-275,000
諸謝金	9,000	23,000	23,000	-14,000
租税公課	5,000	4,000	4,000	1,000
負担金	69,000	69,000	69,000	0
雑費	6,000	7,000	7,000	-1,000
経常費用計	222,220,000	222,282,000	229,150,000	-6,930,000
当期経常増減額	-340,000	-1,840,000	-1,840,000	1,500,000
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-340,000	-1,840,000	-1,840,000	1,500,000
一般正味財産期首残高	42,835,444	44,126,013	44,126,013	-1,290,569
一般正味財産期末残高	42,495,444	42,286,013	42,286,013	209,431
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	52,495,444	52,286,013	52,286,013	209,431

収支予算書内訳表

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業	法人会計	合計
I	一般正味財産増減の部			
	1 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	0	2,000	2,000
	基本財産受取利息	0	2,000	2,000
	基本財産受取利息	0	2,000	2,000
	事業収益	153,811,000	1,330,000	155,141,000
	文化事業収益	10,726,000	992,000	11,718,000
	文化事業収益	9,926,000	992,000	10,918,000
	まんが館事業収益	410,000	0	410,000
	会費収益	240,000	0	240,000
	出版物売払収益	150,000	0	150,000
	文化事業受託収益	143,085,000	338,000	143,423,000
	高知市文化祭事業受託収益	7,109,000	0	7,109,000
	中央公民館事業受託収益	52,339,000	0	52,339,000
	まんが館事業受託収益	42,554,000	0	42,554,000
	運営受託収益	41,083,000	338,000	41,421,000
	受取補助金等	59,546,000	5,055,000	64,601,000
	受取地方公共団体補助金	57,316,000	5,055,000	62,371,000
	財団管理運営補助金	0	5,055,000	5,055,000
	文化事業補助金	47,362,000	0	47,362,000
	文化活動等助成事業補助金	9,954,000	0	9,954,000
	受取民間助成金	2,230,000	0	2,230,000
	事業助成金	2,230,000	0	2,230,000
	受取寄付金	0	10,000	10,000
	文化事業寄付金	0	10,000	10,000
	文化事業寄付金	0	10,000	10,000
	雑収益	2,123,000	3,000	2,126,000
	雑収益	2,123,000	3,000	2,126,000
	運営事業雑収益	60,000	3,000	63,000
	中央公民館実習材料販売等雑収益	2,000,000	0	2,000,000
	まんが館事業雑収益	63,000	0	63,000
	経常収益計	215,480,000	6,400,000	221,880,000

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	215,831,000	0	215,831,000
役員報酬	1,911,000	0	1,911,000
給料	47,891,000	0	47,891,000
手当	33,250,000	0	33,250,000
賃金	15,309,000	0	15,309,000
福利厚生費	20,821,000	0	20,821,000
食糧費	482,000	0	482,000
旅費交通費	5,088,000	0	5,088,000
通信運搬費	1,930,000	0	1,930,000
減価償却費	654,000	0	654,000
消耗品費	3,079,000	0	3,079,000
修繕費	300,000	0	300,000
印刷製本費	3,550,000	0	3,550,000
燃料費	106,000	0	106,000
賃借料	7,937,000	0	7,937,000
広告宣伝費	725,000	0	725,000
保険料	408,000	0	408,000
委託費	39,561,000	0	39,561,000
諸謝金	17,125,000	0	17,125,000
租税公課	7,422,000	0	7,422,000
負担金	6,847,000	0	6,847,000
雑費	1,435,000	0	1,435,000
管理費	0	6,389,000	6,389,000
役員報酬	0	3,240,000	3,240,000
給料	0	484,000	484,000
手当	0	912,000	912,000
賃金	0	96,000	96,000
福利厚生費	0	1,079,000	1,079,000
通信運搬費	0	60,000	60,000
減価償却費	0	4,000	4,000
消耗品費	0	65,000	65,000
修繕費	0	10,000	10,000
印刷製本費	0	10,000	10,000
燃料費	0	4,000	4,000
賃借料	0	61,000	61,000
広告宣伝費	0	0	0
保険料	0	94,000	94,000
委託費	0	181,000	181,000
諸謝金	0	9,000	9,000
租税公課	0	5,000	5,000
負担金	0	69,000	69,000
雑費	0	6,000	6,000
経常費用計	215,831,000	6,389,000	222,220,000
当期経常増減額	-351,000	11,000	-340,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-340,000
一般正味財産期首残高			42,835,444
一般正味財産期末残高			42,495,444
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	10,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	10,000,000
III 正味財産期末残高			52,495,444

資金調達及び設備投資の見込みについて
平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

1 資金調達の見込みについて

期中に借り入れの予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上

資金収支予算書

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

1 収入の部

(単位:円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)	備 考
		当初(B)	補正後(C)		
1 基本財産運用収入	2,000	2,000	2,000	0	
1 基本財産運用収入	2,000	2,000	2,000	0	
1 基本財産利息	2,000	2,000	2,000	0	
2 事業収入	155,241,000	154,574,000	162,542,000	-7,301,000	
1 文化事業収入	11,718,000	7,660,000	15,628,000	-3,910,000	
1 文化事業収入	10,918,000	6,860,000	14,828,000	-3,910,000	
2 まんが館事業収入	410,000	410,000	410,000	0	
3 会費収入	240,000	240,000	240,000	0	
4 出版物売払収入	150,000	150,000	150,000	0	
2 文化事業受託収入	143,523,000	146,914,000	146,914,000	-3,391,000	
1 高知市文化祭事業受託収入	7,109,000	7,088,000	7,088,000	21,000	
2 中央公民館事業受託収入	52,339,000	53,190,000	53,190,000	-851,000	財団職員人件費含む
3 まんが館事業受託収入	42,554,000	44,942,000	44,942,000	-2,388,000	"
4 運営受託収入	41,521,000	41,694,000	41,694,000	-173,000	"
3 補助金収入	64,601,000	64,044,000	62,944,000	1,657,000	
1 地方公共団体補助金収入	62,371,000	62,934,000	62,934,000	-563,000	
1 財団管理運営補助金収入	5,055,000	5,728,000	5,728,000	-673,000	"
2 文化事業補助金収入	47,362,000	46,812,000	46,812,000	550,000	"
3 文化活動等助成事業補助金収入	9,954,000	10,394,000	10,394,000	-440,000	"
2 民間助成金収入	2,230,000	1,110,000	10,000	2,220,000	
1 事業助成金	2,230,000	1,110,000	10,000	2,220,000	
4 寄付金収入	10,000	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0	
1 文化事業寄付金	10,000	10,000	10,000	0	
5 雑収入	2,126,000	1,912,000	1,912,000	214,000	
1 雑収入	2,126,000	1,912,000	1,912,000	214,000	
1 運営管理事業雑収入	63,000	63,000	63,000	0	
2 中央公民館実習材料販売等雑収入	2,000,000	1,756,000	1,756,000	244,000	
3 まんが館事業雑収入	63,000	93,000	93,000	-30,000	
当期収入合計 (A)	221,980,000	220,542,000	227,410,000	-5,430,000	
前期繰越収支差額	21,089,374	20,167,468	20,167,468	921,906	
合 計 (B)	243,069,374	240,709,468	247,577,468	-4,508,094	

資金収支予算書

平成31年 4月 1日から平成32年 3月31日まで

2 支出の部

(単位:円)

科 目	当年度予算額 (A)	前年度予算額		増 減 (A-C)	備 考
		当初(B)	補正後(C)		
1 事業費支出	215,115,000	213,053,000	219,921,000	-4,806,000	
役員報酬支出	1,911,000	1,904,000	1,904,000	7,000	
給料支出	47,891,000	50,936,000	50,936,000	-3,045,000	
手当支出	33,250,000	34,691,000	34,691,000	-1,441,000	
貸金支出	15,309,000	15,392,000	15,392,000	-83,000	
福利厚生費支出	20,821,000	21,799,000	21,799,000	-978,000	
食糧費支出	482,000	428,000	565,200	-83,200	
旅費交通費支出	5,088,000	4,347,000	6,012,000	-924,000	
通信運搬費支出	1,930,000	1,882,000	1,892,000	38,000	
消耗品費支出	3,059,000	3,785,000	3,519,800	-460,800	
修繕費支出	300,000	300,000	300,000	0	
印刷製本費支出	3,508,000	4,126,000	4,196,000	-688,000	
燃料費支出	106,000	106,000	106,000	0	
賃借料支出	7,937,000	11,058,000	10,158,000	-2,221,000	
広告宣伝費支出	725,000	1,057,000	1,605,000	-880,000	
保険料支出	408,000	418,000	408,000	0	
委託費支出	39,561,000	29,373,000	35,526,000	4,035,000	
諸謝金支出	17,125,000	17,607,000	17,107,000	18,000	
租税公課支出	7,422,000	5,843,000	5,845,000	1,577,000	
負担金支出	6,847,000	6,756,000	6,756,000	91,000	
雑費支出	1,435,000	1,245,000	1,203,000	232,000	
2 管理費支出	6,385,000	7,012,000	7,012,000	-627,000	
役員報酬支出	3,240,000	3,244,000	3,244,000	-4,000	
給料支出	484,000	515,000	515,000	-31,000	
手当支出	912,000	926,000	926,000	-14,000	
貸金支出	96,000	97,000	97,000	-1,000	
福利厚生費支出	1,079,000	1,085,000	1,085,000	-6,000	
食糧費支出	0	4,000	4,000	-4,000	
通信運搬費支出	60,000	60,000	60,000	0	
消耗品費支出	65,000	23,000	23,000	42,000	
修繕費支出	10,000	10,000	10,000	0	
印刷製本費支出	10,000	17,000	17,000	-7,000	
燃料費支出	4,000	4,000	4,000	0	
賃借料支出	61,000	100,000	100,000	-39,000	
広告宣伝費支出	0	260,000	260,000	-260,000	
保険料支出	94,000	108,000	108,000	-14,000	
委託費支出	181,000	456,000	456,000	-275,000	
諸謝金支出	9,000	23,000	23,000	-14,000	
租税公課支出	5,000	4,000	4,000	1,000	
負担金支出	69,000	69,000	69,000	0	
雑費支出	6,000	7,000	7,000	-1,000	
3 予備費支出	100,000	100,000	100,000	0	
予備費支出	100,000	100,000	100,000	0	
当期支出合計 (C)	221,600,000	220,165,000	227,033,000	-5,433,000	
当期収支差額 (A)-(C)	380,000	377,000	377,000	3,000	
次期繰越収支差額 (B)-(C)	21,469,374	20,544,468	20,544,468	924,906	